



発行所  
**十勝毎日新聞社**  
 ©十勝毎日新聞社 2005  
 〒080-8688  
 帯広市東1条南8丁目  
 TEL(代表)0155-22-2121  
 .....  
 編集局 0155-22-2121  
 広告局 0155-23-2323  
 販売局 0155-24-2222  
 事業局 0155-22-7555  
 総務局 0155-24-2299  
 .....  
 広尾支局 01558-2-4111  
 池田支局 01557-2-2367  
 本別支局 01562-2-2618  
 新得支局 01566-4-5524  
 札幌支社 011-261-2161  
 東京支社 03-3544-1365

成層圏プラットフォーム実験会議

世界の研究者、東京へ集結  
**大樹の成功例来月報告**

【東京・大樹】次代の通信放送、地球観測システムとして期待される国のプロジェクト「成層圏プラットフォーム」(S-プラットフォーム)の無人飛行船(全長68m)定点滞空飛行試験の実験結果も世界に向けて報告され、十勝の関係者も期待がうきあがり、23、24の両日、大樹町での実験主体となつた独立行政法人・情

大樹町での実験主体となつた独立行政法人・情通通信研究機構(NICT、本部東京)の加藤邦弘理事、同組織委員会委員長を務めるプロジェクトリーダーの森幹彦氏ら関係者が14日、町役場からNICT、独立行政法人・宇宙航空研究機構(JAXA、本部東京)の関係者で構成する定滞空飛行試験の実験隊のメンバーが参加し、大樹町での実験の成果を発表する。

NICT理事ら町長訪問  
 支援に感謝伝える

伏見町長を表敬訪問した加藤理事(左から2人目)らNICTの関係者



【大樹】大樹町での成層圏プラットフォーム「成層圏プラットフォーム」(S-プラットフォーム)の無人飛行船(全長68m)定点滞空飛行試験の実験結果も世界に向けて報告され、十勝の関係者も期待がうきあがり、23、24の両日、大樹町での実験主体となつた独立行政法人・情通通信研究機構(NICT、本部東京)の加藤邦弘理事、同組織委員会委員長を務めるプロジェクトリーダーの森幹彦氏ら関係者が14日、町役場からNICT、独立行政法人・宇宙航空研究機構(JAXA、本部東京)の関係者で構成する定滞空飛行試験の実験隊のメンバーが参加し、大樹町での実験の成果を発表する。

政法人・宇宙航空研究機構(JAXA、本部東京)の関係者で構成する定滞空飛行試験の実験隊のメンバーが参加し、大樹町での実験の成果を発表する。

大樹町での同試験については「SPFプロジェクト」に取り組み、英、独や韓国、中国など諸外国と比較し、実験のノウハウはさまざまだが、高度4kmでの実験成功は世界初(森氏)とされている。ワークショップでは、日本側の同試験の成功を受け、世界的な注目が集まりそうだ。

伏見町長も「大樹での実験結果をぜひ世界に広めてほしい」と期待している。

なお、東京でのワークショップに先立ち、定点滞空飛行試験の実験隊は2月1日午後1時半から町生涯学習センターで同試験の報告会を開く。

入場無料で誰でも参加できる。申し込みは26日までに町総務企画課企画グループ(電話0155-8・6・2111内線314・315、ファクス01558・6・2495)へ。申し込み多数の場合は事前に締め切ることもある。

(松村智裕)

加藤理事は、NICTと独立行政法人・宇宙航空研究機構(JAXA)が取り組んだ昨年の実験について「飛行船を高度4kmに定滞滞空させた。」

大樹町での成層圏プラットフォーム「成層圏プラットフォーム」(S-プラットフォーム)の無人飛行船(全長68m)定点滞空飛行試験の実験結果も世界に向けて報告され、十勝の関係者も期待がうきあがり、23、24の両日、大樹町での実験主体となつた独立行政法人・情通通信研究機構(NICT、本部東京)の加藤邦弘理事、同組織委員会委員長を務めるプロジェクトリーダーの森幹彦氏ら関係者が14日、町役場からNICT、独立行政法人・宇宙航空研究機構(JAXA、本部東京)の関係者で構成する定滞空飛行試験の実験隊のメンバーが参加し、大樹町での実験の成果を発表する。